



学校だより1月号
2024.12.24

コミュニティ・スクール

船木小



師走の情景から

朝の冷たい空気が身に染みるような寒い日が続いています。地域の見守り隊の皆さん、朝早くから子どもたちを見守っていただきありがとうございます。おかげ様で、安全に登校することができています。登校の様子を見ていますと、防寒着をしっかりと着ている子ども、半そでや薄着で頑張っている子ども、ポケットに手を突っ込んでいる子ども・・・様々ですが、9月頃に比べて、あいさつをする子は増えていて、みんな元気です。昨年の12月は、インフルエンザがあつという間に流行し、学校閉鎖をしましたが、今のところ、大丈夫そうです。

先日、船木地区の東側、吉見峠を車で通っていると、猿が1匹、猛スピードで道路を横切ったので、びっくりしました。年末だから、猿もいそがしいのかな、などとのん気なことを言っている場合ではありません。体つきが頑丈そうな猿だったので、こちらに向かってきたら、怖いと思いました。そういえば、私が小学生のとき、高崎山(大分市)に行つて、ポケットに手を突っ込んでいたら、猿が群がってきて、とても怖くて泣いたことを思い出しました。

12月上旬には、学校へ向かう坂道に、ノースポールの花の苗を植えました。6年生と地域の方々、教職員で、700株ぐらひは植えたと思います。いつもお世話になっている船木地区に、元気を発信するためです。10月中旬に種をまいたのですが、すぐに成長する苗、少し後になって成長してきた苗、今頃になって成長してきた苗・・・様々です。今は、植えた苗を毎日見ている、変化が分かりにくいですが、1週間の



【ノースポールの花の苗を植えました】

のスパんで見ると、「先週よりは、少し大きくなつたかな。」と感ずることができまふ。3月頃には、白い花を咲かせることでしよう。子どもも同じです。成長のタイミング、スピードは一人一人ちがいます。そして、花が咲くには、時間がかかりまふ。また、花は、水をやらなければ枯れてしまひまふが、やり過ぎても成長しません。子育て(教育)も同じで、認めたり、声をかけたり、待ったりすることが大切でふ。その判断のもととなるのは、「見ること」であり、見続けて「変化に気付く(感ずる)こと」ではないかと思ひまふ。大人一人ではなく、家族で、そして、地域で、学校でと、みんなの目で見え感ずられるとよひと思ひまふ。見て、感ずながら、成長の過程を楽しみましよう。

今年1年ありがとうございます。よいお年をお迎へください。来年も、船木地区に明るいニュースが増えましように。

宇部市立船木小学校

校長 徳田 修二



1月

8日(水) 始業式 大掃除

9日(木) 給食開始

6年生厚狭高訪問

(11日(土) どんど焼き)

16日(木) 読み聞かせ

薬物乱用防止教室⑤

17日(金) 代表委員会

20日(月) 5年メディア授業⑤

21日(火) 参観日(縄跳び)

4年ふれあい活動

22日(水) 3・4年確認問題

24日(金) クラブ活動

29日(水) 5・6年認知症講座③④

30日(木) 読み聞かせ

2月の行事予定

1日(土)・2日(日) 書写展

6日(木) 楠中入学説明会

14日(金) クラブ活動(3年見学)

20日(木) 参観日 学級懇談会
学校運営協議会

28日(金) 委員会活動(4~6年)

12月3日(火)、5・6年生児童と 学校運営協議会委員の方で、 話し合いを行いました!

今回の学校運営協議会では、「チャレンジ目標について」をテーマに、5・6年生児童と委員の皆さんが、3つの部会(知・徳・体)に分かれて熟議を行いました。

まずは、今年度の取組状況について、昨年度チャレンジ目標を考えた6年生を中心に振り返りをしました。

その後、来年度のチャレンジ目標についての熟議を、5年生を中心に行いました。委員の方の意見を聞きながら、児童は一生懸命に考えていました。

来年度最高学年となる5年生が、どんなチャレンジ目標を提案するのか楽しみです。

12月5日(木) 保育園・幼稚園との交流会

船木保育園と船木幼稚園の年長さんが小学校に来てくださいました。1年生の進行のもと、英語カルタや貨物列車で楽しい交流をすることができました。



たくさんのご声援 ありがとうございました!

12月4日(水)に、延期されていた持久走大会が行われました。

運動場を周回する児童に、たくさんの保護者や地域の方々から応援をいただきました。

児童は、ランタイムや体育の授業での練習の成果を発揮し、力いっぱい走ることができました。

たくさんのお声援をありがとうございました。



いままで ありがとうございました!

78年間文具店を営まれてきた「カメラヤ文具店」さんが、12月末をもって閉店されるそうです。

この度、「子どもたちや学校のために役立ててほしい」という思いのもと、たくさんの学習用品を寄贈してくださいました。ありがとうございました。

大切にさせていただきます。

